



ものづくりなでしこ設立パーティー

中小製造業の女性経営者が交流する民間団体「ものづくりなでしこ」(東京・台東)が17日発足した。写真。同日都内で開かれた設立総会には女性の経営者や候補者、支援企業など120人以上が集まった。今後、女性経営者同士の交流会や

## 女性経営者が 製造業活性化

### 「ものづくりなでしこ」発足

工場見学、会員企業の情報発信を行い、女性の力で製造業を盛り上げる。

代表幹事に就任した富士電子工業(大阪府八尾市)の渡辺弘子社長は「少し前までものづくり企業の経営は女性にできないと言われていたが、最近では女性も増えてきた」と指摘。「男性の意見も聞いて未来志向の会にしていきたい」と語った。

中小企業庁の豊永厚志長官は総会後のパーティーで「ここ3年、女性の創業が増えており、女性のパワーを感じる。この会が女性のものづくり経営者が増えるきっかけになれば」とあいさつした。

ものづくりなでしこは約4年前、経済産業省の担当者が「女性経営者が横につながると利点が大きいのでは」と発案。互いに工場見学するといった交流が始まったことが設立のきっかけになったという。

## 女性の視点で 製造業を発展

モノづくり関連の女性経営者らで構成する「ものづくりなでしこ」は17日、設立総会を開いた。製造業に特化した女性経営者と次期経営者らが勉強会や情報交換、工場見学などを行う。女性経営者の視点で日本のモノづくりを発展させ、世界にアピールするとともに、次期女性経営者の支援・育成する。設立時の会員数は46人。

設立パーティーにかけつけた安倍晋三首相は「モノづくり中小企業は日本の誇り、日

### ものづくりなでしこ 設立総会

本の強さであり、GDP(国内総生産)600兆円を目指すうえでの基礎。皆さんが頑張り、新しい技術に磨きをかけ、販路を開拓することは日本の豊かさ、強さにつながる」と祝辞を述べた。

ものづくりなでしこは2012年に立ち上げた「ものづくりなでしこジャパン」を発展させて設立した。熱処理や鋳鋼、メッキなどの経営者が参加し、代表には富士電子工業(大阪府八尾市)の渡辺弘子社長が就任した。任期は2年。渡辺代表は「若い女性経営者を育て、未来志向の会にしたい」としている。

## 女性経営者ら「ものづくりなでしこ」設立

# 製造業発展に貢献・次世代育成

製造業の女性経営者らで構成する「ものづくりなでしこ」（代表幹事＝渡邊弘子・富士電子工業社長）が設立された。日本の製造業の発展に寄与するとともに、次世代を担う女性経営者の育成も支援する。セミナーや工場見学、懇親会などの活動をするほか、出産・子育て、仕事と家庭の両立など、女性経営者としての視点を通じた政策提言も行う。構成メンバーは経営者の「なでしこ会員」26人と、次期経営者の「ブルジョア会員」20人。このほか、会に賛同

し支援するサポーター団体会員・個人会員などを合わせて合計127人で発足した。

「ものづくりなでしこ」は、前身となる「ものづくりなでしこジャパン」を発展的に解消させて再編し、立ち上げた。ものづくりなでしこジャパンは2012年、製造業の女性経営者による横のつながりを強化するために設立。年1回の懇親会のほか工場見学も実施したが、次第に参加者が固定されて活動が停滞するようになっていた。

新生・ものづくりなでしこで

は、「仲良しクラブにとどまらない未来志向の会にする」（渡邊代表幹事）ことで女性経営者の求心力を高める。

新たな視点を持ち込むことで、男性中心になりがちな従来ものづくり業界に一石を投じる。

今後の行事として、7月には大阪市内で渡邊代表幹事を講師としたセミナー、10月には金型メーカーのキメラ（北海道室蘭市）の工場見学、来年1月には新年会を計画している。

設立パーティーに駆け付けた



ものづくりなでしこ設立パーティーで「これからの活動についての抱負を語る渡邊弘子代表幹事」17日、東京都港区

安倍晋三首相は「ものづくりの中小企業は日本の誇りであり、GDP（国内総生産）600兆円を目指す上での基礎。新しい技術に磨きを掛け、販路を開拓することが日本の豊かさにつながる」と激励した。渡邊代表幹事は「製造業を取り巻く環境は楽ではないが、知恵を絞り工夫を

して、力を持った集団をつくりたい」と抱負を述べた。

なでしこ会員で金属加工を手掛けるアスリート（鹿児島県霧島市）の國武裕子代表取締役は「業界全体として日本へ貢献し、世界へ発信していく新たなムーブメントを起こしたい」と意気込んでいる。

# ものづくりなでしこ設立パーティー

Monozukuri Nadeshiko

